

## ま え が き

本論文集は3年継続で実施進行中である特定研究の2年目の成果を収録したものである。懇談会各位の御協力によって14篇の貴重な論文が掲載され、これらは本研究プロジェクトチームによる研究が益々発展していることを表しているものである。

昭和61年度の研究成果は基礎から応用まできわめて多岐にわたっており、これらは地域社会が現実に直面している環境問題に対して多くの指針を与えるものばかりである。

21世紀にむけて環境問題は益々重要な課題となり、信州大学の本プロジェクトチームの果たす役割もきわめて大きくなるであろう。

昭和62年度は3年間のしめくくりの年でもあり、過去9年間の成果の一応の総括を行うことになろうかと思う。そのなかから、さらにまた新しい展開の方向性が見出されて環境科学に関する研究が継続されなければならない。各位の倍旧の御協力と御指導を切にお願いする次第である。

昭和62年3月

信州大学環境問題研究教育懇談会

世話人 森 本 尚 武